

《成人の予防接種の考え方と選択 2019》

〔渡航者の年齢、渡航先、渡航期間、準備期間、現地での行動、本人と企業の感染症への認識度・理解度、予防接種記録によっても異なる〕

1) 東～東南アジアなどの都市部へ、長期の赴任・駐在

接種日	【A】:昭和43年以前の生まれ				【B】:昭和44年以降の生まれ				(MMRV:麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)									
	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	DPT-P	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	◎	○	○		◎	○	◎	◎	◎	○					◎	□		
1週間後										○					不足を追加			
3～4週間後				◎			◎	◎	(◎)	○			○		◎			△
6カ月～1年後							◎	◎										
1年後		◎		○						△						□		
3-5年後										○								

【◎:ぜひとも【推奨】 ○:できるだけ【推薦】 □:できれば【推選】 △:希望なら】

初回は、百日咳やジフテリアの流行が伝えられるので、Tdapを推奨。無ければ次善策(○) 2回目(3～4週間後)は破傷風を追加。半年後の追加はDPTを推奨。破傷風は1回のみ。

通常はDPT、インド周辺諸国への出張がありそうならポリオを含んだDPT-P。狂犬病は、輸入ワクチンで1週間後と3-4週間後の3回法《WHO式》で完了する。帯同家族は通常不要。日本脳炎は、母子手帳記録に3回ほどあれば、1回でも可。40歳以上なら2回。麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査で不足分のみを追加。一時帰国で追加分の再検査。MR接種のみは無駄。A型肝炎・B型肝炎は輸入混合ワクチンを推奨。2回でB型肝炎は80%陽転(国産は30%程度)。

2) 南西アジア(インドとその周辺諸国)へ、長期の赴任・駐在

接種日	【A】:昭和43年以前の生まれ				【B】:昭和44年以降の生まれ				(MMRV:麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)									
	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	DPT-P	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	○	○	◎		○	◎	◎	◎		◎	○				◎	□		
1週間後										◎					不足を追加			
3～4週間後				◎			◎	◎	(◎)	◎			◎		◎			△
6カ月～1年後		◎		○			◎	◎										
1年後										△						□		
3-5年後										○								

【◎:ぜひとも【推奨】 ○:できるだけ【推薦】 □:できれば【推選】 △:希望なら】

初回はジフテリアと百日咳およびポリオの推奨。TdapとIPVまたはDPT-P(あるいはDPTとIPV)。

DPT-P、またはDPTとIPVを選択。狂犬病《WHO式》と腸チフスは帯同家族にも推奨。A型肝炎・B型肝炎は輸入混合ワクチンを推奨。2回でB型肝炎は80%陽転(国産は30%程度)。

《成人の予防接種の考え方と選択 2019》

〔渡航者の年齢、渡航先、渡航期間、準備期間、現地での行動、本人と企業の感染症への認識度・理解度、予防接種記録によっても異なる〕

3) 中南米・アフリカ中央部に、長期の赴任

接種日	【A】: 昭和43年以前の生まれ				【B】: 昭和44年以降の生まれ				(MMRV: 麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)									
	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	DPT-P	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	◎	○	○		○	◎	◎	◎		○/◎	○				◎	□		
1週間後										○/◎		○/◎	○/◎	不足を追加				
3~4週間後				◎			◎	◎		○/◎					◎		◎	○/◎
6カ月~1年後		◎		○			◎	◎										
1年後										△								□
3-5年後										○								

【◎: ぜひと【推奨】 ○: できるだけ【推薦】 ○/◎: 地域別 □: できれば【推選】 △: 希望なら】

狂犬病(WHO式)は南米アマゾン地域とアフリカ中央部は推奨。 マラリア予防薬も同様に推奨。
A型肝炎・B型肝炎は輸入混合ワクチンを推奨。2回でB型肝炎は80%陽転。

4) 欧米先進諸国へ、長期の赴任

接種日	【A】: 昭和43年以前の生まれ				【B】: 昭和44年以降の生まれ				(MMRV: 麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)									
	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	Tdap	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	◎	○			◎	○	○	◎							◎	△		
1週間後															不足を追加			
3~4週間後				◎			○	◎							◎			
6カ月~1年後							○	◎										
1年後	○	◎		○														△
3-5年後																		

【◎: ぜひと【推奨】 ○: できるだけ【推薦】 □: できれば【推選】 △: 希望なら】

初回は百日咳を含んだTdapまたはDPTを推奨。 DPTは留学もありそうならTdapでも可。 中南米への出張があるならA型肝炎も推薦。 狂犬病の事前接種は不要。
ドイツは、これにダニ脳炎を東欧のように計画。東欧への出張があるならA型肝炎も接種。
A型肝炎・B型肝炎は輸入混合ワクチンを推奨。2回でB型肝炎は80%陽転。

《成人の予防接種の考え方と選択 2019》

〔渡航者の年齢、渡航先、渡航期間、準備期間、現地での行動、本人と企業の感染症への認識度・理解度、予防接種記録によっても異なる〕

5) ロシア・東欧諸国へ、長期の赴任

【A】: 昭和43年以前の生まれ

【B】: 昭和44年以降の生まれ

(MMRV: 麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)

接種日	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	DPT-P	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	OPV・IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	◎			○	◎		◎	◎		□					○ △ ◎	□		
1週間後										□					△ 不足を追加			
3~4週間後				◎			◎	◎		□					○ △ ◎			
6カ月~1年後							◎	◎							○			
1年後	○	◎		○											(○)			□
3-5年後															○			

【◎: ぜひと【推奨】 ○: できるだけ【推薦】 □: できれば【推選】 △: 希望なら】

ダニ脳炎ワクチンを推薦。短期接種方法も可能(Encepur; 0-7-21日・・・1年、FSME; 0-14日-5月・・・3年)
A型肝炎・B型肝炎は輸入混合ワクチンを推奨。2回でB型肝炎は80%陽転。

6) 世界一周や途上国でのボランティア・JICA・自衛官など

【A】: 昭和43年以前の生まれ

【B】: 昭和44年以降の生まれ

(MMRV: 麻疹風疹おたふく水痘の抗体検査)

接種日	Tdap	DPT	DPT-P	破傷風	DPT	DPT-P	A型肝炎	B型肝炎	日本脳炎	狂犬病	IPV	髄膜炎菌	腸チフス	ダニ脳炎	MMRV	インフル	黄熱	マラリア
初日	◎		○	○	○	◎	◎	○	◎	◎	○				△ ◎ ○			
1週間後										◎		○	○		△ 不足を追加			
3~4週間後				◎			◎	○	(◎)	◎					△ ◎		◎	□
6カ月~1年後							◎	○										
1年後		◎		○						○						○		
3-5年後																		△

【◎: ぜひと【推奨】 ○: できるだけ【推薦】 □: できれば【推選】 △: 希望なら】

④では、Tdap-破傷風-DPTを推奨。南西アジア、中東、アフリカを経由するのならIPVも推奨、あるいは初回にDPT-Pを推奨。◎では、DPT-Pを推奨
アジア経由なら日本脳炎を追加。世界一周は1か所での滞在期間が短いので狂犬病(WHO式)を推奨。ボランティアなど滞在型はB型肝炎も推奨。
髄膜炎と腸チフスは地域別のリスクで推奨。マラリアは地域別のリスクで推選。

⇒破傷風を含むワクチンの説明・・・Tdap: 成人および留学用の輸入DPTで破傷風を多く含む、DPT: DPT3種混合《破傷風ジフテリア百日咳》、DPT-P: 4種混合《DPT+IPV(不活化ポリオ)》
⇒準備している輸入ワクチン: Tdap、A型肝炎・B型肝炎混合(Twinrix)、B型肝炎(Engerix)、狂犬病(Verorab)、4価髄膜炎(Niemenrix)、腸チフス(Typhim)、ダニ脳炎(FSME-immune)、